

まずは、「入学式」を迎えられた、

一七七名の皆さん、御入学、おめでとうございませす。

さて、先ほど、一人一人、学級担任から呼名され、返事・起立した姿は、とても輝いて見えました。それは、中学校生活への期待とやる気が、満ちあふれているからだと思ひます。その期待とやる気の中に、一抹の不安もあることでしょう。中学校では、教科担任制になり、新しい教科との出会いや、部活動、自転車通学など、多くの環境の変化に、とまどうことがあるかもしれません。そして、三年後には、自分の進む道を決めし、自ら、切り開かなければなりません。しかし、安心してください。わたしが信頼する、本校の先生方がそばにいます。また、わたしの自慢の二年生、三年生の先輩もつひいています。皆さんの中学校生活を、みんなで応援していきませす。

今日は、入学した皆さんに、一つお願いがひあります。それは、二つの「じりつ」に向けて、進み始めてくださいと言ひうことです。一つ目の自律は、世の中のルールやモラルを自分の中に取り込んで、それらを守りながら自分を律し、社会生活を送ることです。もう一つの自立は、自ら考え、正しい判断ができる力を付け、他の人やものに頼ることなく、独り立ちしていくことです。この二つの「じりつ」に向けて、必要な力を、この中学校三年間で身に付けてください。

小学校の先生方は、皆さんの発達段階を見て、とても手厚く、指導して下さったと思ひます。中学校

はそれを受けて、皆さんが さらに成長し「じりつ」するために、自分で考え、自分の意思をもって、正しい行動がとれるように、指導をしていきます。その中で、小学校の時と違う、厳しい、と感じることがあるかもしれません。でもそんなことは、全くありません。どの先生も、皆さんの成長を願って、指導しています。先生方を信頼して学校生活を送ってください。阿久津中学校の先生方は、みんな素晴らしい方々ばかりです。保護者の皆様、本日はお子様の御入学、誠におめでとうございます。

中学校の制服に身を包み、緊張した表情で入学する姿を見て、感慨もひとしおのことと存じます。今日から三年間、お子様の「将来の夢」の実現へ向けたお手伝いを、教職員一丸となって行って参ります。学校と家庭がしっかりと連携し、地域の方々の御支援をいただきながら、教育を推進してまいりますので、御協力をよろしくお願いいたします。

最後に、輝かしい歴史と伝統のある、阿久津中学校、そして、自然に恵まれた高根沢町を愛する生徒を育てることを誓い、式辞といたします。

令和六年 四月 九日

高根沢町立阿久津中学校長 加藤正明